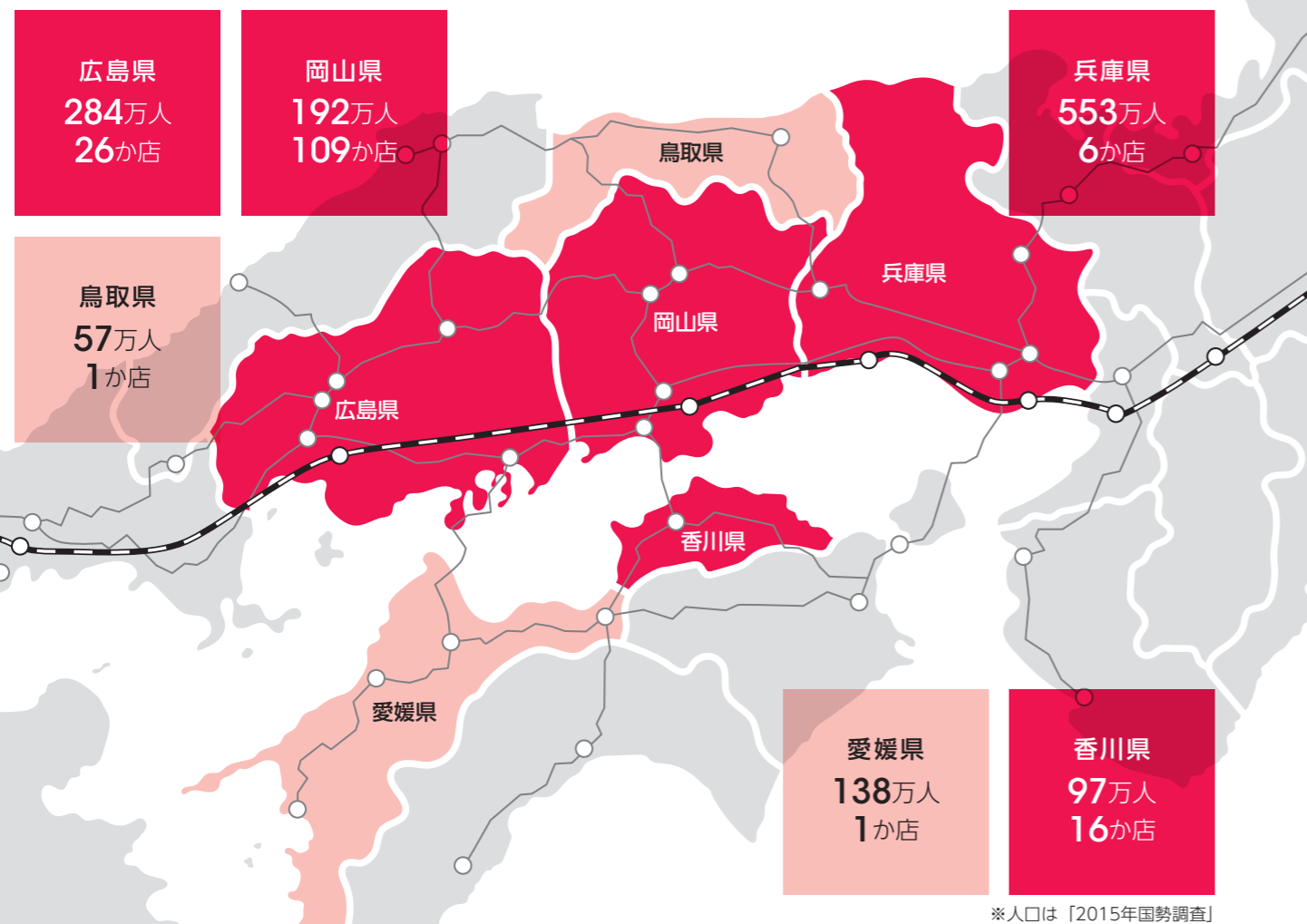


中国銀行グループを支える事業基盤

中国銀行グループは、古代吉備の国に該当する地域を基盤に発展してきました。吉備の国はたたら製鉄など独自の技術や文化で栄え、その力を怖れた大和朝廷による当地への征伐が、昔話「桃太郎」の起源とされています。また、瀬戸内海は古来より国内外を結ぶ海上交通の大動脈で、戦後はその輸送利便性から太平洋ベルトの一角として経済成長を支えました。1988年には瀬戸大橋が開通、四国との結びつきを強めながら、岡山県を中心に広島県、香川県、兵庫県などを含む東瀬戸内経済圏は今なお発展の歩みを続けています。中国銀行グループはこのような広域経済圏を営業基盤に、広域地銀グループとして活動しています。

中国銀行グループの事業エリア



日本有数のクロスポイント、岡山

岡山県は、東西に延びる2本の高速道路（山陽自動車道、中国自動車道）と南北をつなぐ高速道路（瀬戸中央自動車道、岡山自動車道、米子自動車道）が交わる、本州と四国のクロスポイントで、高速道路2時間圏域人口は1,600万人を数えます。岡山県の営業倉庫面積は中四国最大規模となっており、近年は物流拠点の新增設が相次いでいます。また、物流企業だけでなく、全国のメーカーや流通企業が西の拠点として数多く進出し、非常時には東日本地域への配送拠点にもなっています。

温暖な気候と少ない災害

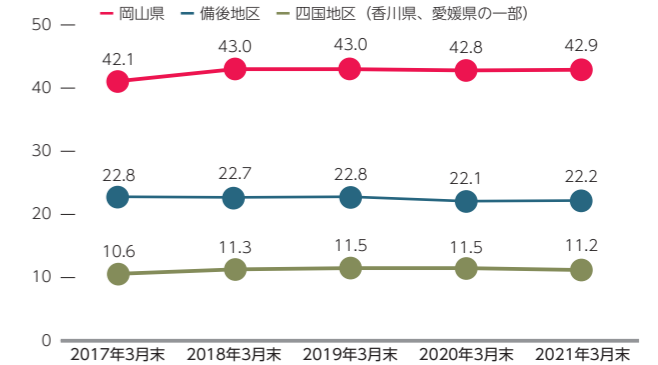
岡山県は、降水量1mm未満の日が年間を通じて多く、「晴れの国」と呼ばれ、瀬戸内地域は雨が少なく温暖な気候に恵まれています。一方、北部では森林資源が豊かな水源を生み出し、工業用水の給水能力は中四国・九州でもトップクラスです。県内に活断層はほとんどなく、岡山県は今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が低いとされています。加えて、中国・四国山地に挟まれ、台風の被害が少ない地域です。このため、災害への耐性が求められるデータセンターの立地先としても選ばれています。

中国銀行グループの営業基盤

地元金融機関として

中国銀行グループは、東瀬戸内経済圏に強固な顧客基盤を構築しています。本店を置く岡山県では40%を超える高い貸出シェアを有しており、県内トップバンクとして多くのお客さまとお取引をいただいています。また、古くから店舗網を有する備後地区（広島県東部）、四国地区（香川県・愛媛県の一部）においても、一定のシェアを有する、広域に展開する地方銀行であり、それぞれの地域のお客さまと地元の金融機関グループとしてお取引関係を構築しています。

貸出金シェア (単位：%)

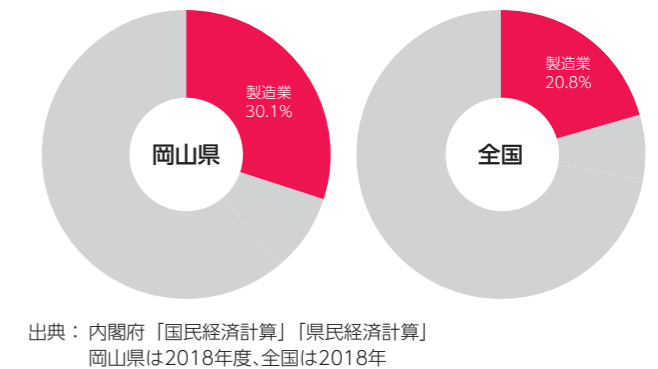


岡山県の産業構造

製造業に強み

岡山県南部には全国でも有数規模を誇る「水島臨海工業地帯」を有し、石油、化学、鉄鋼、自動車など幅広く製造業が集積しています。ほかに食品工業のほか、地場産業として、繊維（ジーンズ・ユニフォーム・学生服）、耐火物、農機具なども盛んです。このため、全国に比べ製造業の割合が高く、域内人口に左右されず稼ぐことのできる移出産業が強みとなっています。

総生産額に占める産業割合



地の利を活かす拠点立地

日本有数の陸上交通のクロスポイントで、中四国最大規模の営業倉庫面積を有する岡山県は、日本郵便の大型物流拠点をはじめ、多数の物流センターが立地しています。大手電動工具メーカーをはじめ、新たに物流施設を整備する動きが続いており、広域輸送のハブとしての施設整備もみられます。物流面に限らず、中四国や西日本における企業活動の拠点として、その高い機能が評価されています。

2020年に報道された主な物流施設建設計画

市町村	業種	本社所在地	面積
岡山市	機器製造	愛知県	鉄骨造3階建て延べ約36,638㎡
岡山市	陸運	岐阜県	鉄骨造4階建て延べ44,301㎡
岡山市	物流	東京都	鉄骨造2階建て延べ17,551㎡
総社市	物流	東京都	鉄骨造3階建て延べ約32,000㎡
総社市	物流	岡山市	鉄骨造1～2階建て延べ約17,000㎡
倉敷市	その他メーカー	倉敷市	2階建て建屋延床面積15,000㎡
倉敷市	自動車整備	岡山市	鉄骨造平屋建て・2階建て約1,400㎡
瀬戸内市	陸運	東京都	鉄骨造2階建て延べ6,600㎡
矢掛町	化学	井原市	鉄骨造2階建て延べ13,331㎡

出典：岡山県資料、新聞報道等により岡山経済研究所作成